えんじゅ

令和5年7月20日発行 松原小学校 **N07**

* * **当面の主な行事予定 * *** 【 令和5年度 7月 】

2 0 (木) 開校記念日(130 周年) 終業式

2 1 (金) 個別面談①

水泳特訓①

24(月)個別面談②

水泳特訓②

* * **当面の主な行事予定 * *** 【 令和5年度 8月 】

1 (火)登校日

8(火)みどりの少年団交流会

11(金)山の日

14(月)~16(月) 学校閉庁日

29(火)2学期始業式 交通安全指導

30(水)給食開始

* * **当面の主な行事予定 * *** 【 令和5年度 9月 】

1(金)セーフティネット

13(水)避難訓練

18(月)敬老の日

6年生前日登校

19(火)~20(水) 修学旅行

2 2 (金) 4 年生天体観測

23(土)秋分の日

3798冊 ~6月30日~

今年度に入って3ヶ月連続で前年の貸出冊数を上回りました。こ



の調子で推移すれば、今年も年間目標である貸出冊数1万冊に到達しそうな勢いです。

子供達には、まずはたくさんの本に触れることで読書の大切さや楽しさ感じてほしいと思っています。そして、たくさんの読書経験を積みながら、文章の構成を把握したり文章の要旨を理解できる力を身に付けていってもらいたいものです。

「時」への意識 ~70日~

「時」の経過を確認する道具として時計があります。そんな時計の開発は、約 6 千年前の古代エジプトの日時計からであると言われています。それ以降、時計は数々の改良がされ精度が向上し、現在は電波時計などを使用するようにもなってきています。

そんな精巧な時計に刻まれている「時」ですが、今年の 1 学期もあっという間に 70 日が過ぎました。1 学期の「時」は充実したものとなったのか、この節目の時期に立ち止まり考えてみたいものです。

ちなみに「時」は、それぞれの人に平等に与えられているものです。1 学期だけでなく、夏休みもその先もといったところでしょうか。

しかしながら,その平等に与えられている「時」を価値のあるもの, 意義のあるものにできるかどうかは本人の意識次第です。

「時」への意識を高められる子供であってほしいものです。

救急救命講習会 ~6月23日~

コロナ禍で中断していた講習会を久しぶりに 開くことができました。主催は共啓会保健母親 部。学校職員を含めて 20 名ぐらいの参加があり ました。講習の中心は心肺蘇生と AED 使用法。 手順は複雑ではありませんが、講習を受けてか



らの期間が長くなると知識が曖昧になりがちです。そんな状況を改善するには、やはり定期的な講習が有効です。

当日は、時間の許す限り、参加の方々が熱心に取り組んでいる姿が 見られました。まさかの時に役立てばと思います。

第1回クラブ ~6月28日~

例年よりやや遅いスタートになったような気がしますが、今年も 5・6 年生によるクラブ活動が始まりました。今年は、スポーツ・コンピュータ・家庭の 3 クラブです。家庭クラブが新設されました。



今回の家庭クラブは、調理を行いました。調理室にてパフェ作りを行いました。事前に準備したバナナ・コーンフレーク・アイスクリームをベースにし、チョコ等をトッピングしました。エプロン姿の子供達の笑顔が印象的でした。

臨海学校 ~7月6·7日~



5年生が1泊2日の臨海学校に参加しました。 今年も由良町の白崎青少年の家にお世話になり ました。松原小学校から約40分間バスに揺られ て現地へ到着。入館式の後、荷物の整理をして 最初の活動へ。今回は山頂広場にてモルックを

行いました。チーム毎で木の棒を倒していくボーリングのような競技です。最初はピンを倒すのが難しかったようですが、徐々に慣れてきて高得点を出すチームも出てきました。チームで協力して楽しく競うことができました。

夕方からはカレー作り。松原小学校では久しぶりの野外炊飯となりました。薪から火をおこし、肉、じゃがいも、にんじん等を鍋でぐつぐつ煮ていきました。自分達で作ったカレーライスの味は格別であったようです。5年生みんなで完食することができました。